



カンボジア孤児院での生活(洗濯している)の様子

礎の石孤児院 ファミリーホーム開設 ニュースレター



国内における児童養護の働きに、皆様方の温かいご支援・ご協力を賜り誠に感謝申し上げます。

東京都では緊急事態宣言の解除後から再び、新型コロナウイルス感染者が増えておりますが、皆様が感染の危険から守られますよう、また、日々の対策が最善になされますようさらにお祈り申し上げます。礎の石孤児院においては、引き続き、全スタッフ、児童の徹底した感染予防対策に努めてまいります。

礎の石孤児院については、コロナ禍の中で、子どもたちのための支援のアピールをどのようにしていったら良いか、日々、検討しております。現在、礎の石Webサイトで当ニュースレターをはじめ、各孤児院の様子や、国内の活動の様子をブログ、Facebook、Instagram、Twitterで掲載しておりますが、また一つ、新たにYouTubeを宣伝媒体に追加していく方向で話しを進めております。どのような動画をアップしていったら良いか、ご意見等ありましたら、礎の石孤児院東京事務局までご連絡いただいただけるとありがたいです。

先日、三重県四日市市の在住の方から、ファミリーホームのために用いて欲しいとのことで、土地の提供のお話をいただきました。ありがとうございます。詳細はこれから詰めていきますが、場合によっては視察も視野に入れて検討していく方向です。また、前回号でも書きましたが、コロナ禍のため、学校に行けないフィリピンの子どもたちのために、日本からパソコンを送ろうと都内のある団体様とのコラボ企画が進行しており、現在(8月20日)18台のパソコンが船便で首都マニラに到着したとのことです。マニラから次は、ミンダナオ島のダバオ市まで送られる予定です。速やかに到着し、ダバオで待っている現地スタッフが無事に受け取れるよう祈るばかりです。

皆さまのさらにな変わぬ御支援、御協力を何卒よろしくお願い致します。

礎の石孤児院 総理事 真境名 歩

ファミリーホーム開設支援のお願い

2011年3月11日の東日本大震災は、東北地方を中心に日本社会に甚大な被害を及ぼしましたが、礎の石孤児院として、被災地でのファミリーホーム設立を支援いたしました。

さらに礎の石孤児院は、国内での活動の幅を全国規模に広げ、展開していく方向で動いております。益々のご支援をより一層お願い申し上げます。

*ファミリーホームとは

「要保護児童」(保護者のない児童又は保護者に監護させることが不適正であると認められる児童)の養育に関し、里親など相当の経験を有する者やその他の厚生労働省令で定める者の住居において養育を行う事業をいう。

(小規模住居型児童養育事業) (受入児童は最終的には5・6人となります)

活動実績

福島県郡山市ファミリーホーム「アーモンドの枝」の地積703㎡(212.65坪)

の土地総取得費36,396,079円(2013年3月～2014年6月)、

総工費41,052,945円(2015年4月～2016年7月)を社会福祉法人「からし種の会」へ寄付。

日本でのファミリーホーム開設支援 会計報告 2020年7月

用途指定寄付金	前月繰越金	収入	支出	次月繰越金
日本ファミリーホーム開設支援基金	¥6,327,822	¥246,910	¥172,800	¥6,401,932

支援金送付先

【銀行振込口座】みずほ銀行 五反田支店

口座番号 普通 2915961

口座名 特定非営利活動法人礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため

【郵便振替口座】

口座番号 00120-5-417839

加入者名 特定非営利活動法人礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため

PayPal



礎の石孤児院ではPayPal(ペイパル)を利用し、クレジットカードで寄付ができるようになりました。詳しくはホームページをご覧ください。

ファミリーホーム
開設支援窓口

認定NPO法人 礎の石孤児院 東京事務局

〒141-0031東京都品川区西五反田1-14-1 クレイنزビル岩崎201

TEL 03-5740-8814 FAX 03-5740-8817

E-mail ishizue@athena.ocn.ne.jp

WEBサイト <http://www.cornerstone.or.jp/>



礎の石孤児院のFacebookページを「いいね!」して活動を応援してください。